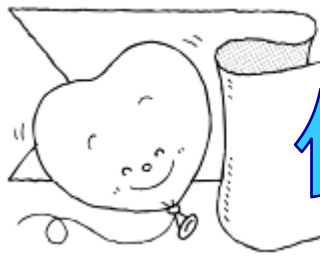




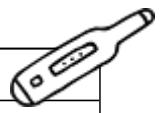
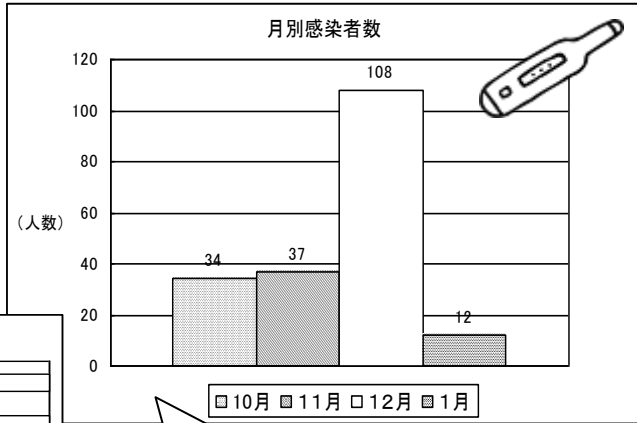
H22.2.15



保健室だより

2月に入り、本校はもちろん市内でもようやく新型インフルエンザの流行が落ち着きました。昨年12月をピークに、冬休みを境にずいぶん感染者も減少しました。新型だけに誰も免疫をもっていないこともあり、感染拡大の速さには驚きました。

なんと186名(約64%)の児童が、新型インフルエンザに感染しました。



新型インフルエンザ感染状況

学年	罹患者数	未罹患者数
全校	186	106
6年生	29	22
5年生	36	27
4年生	33	12
3年生	36	20
2年生	34	7
1年生	18	18

(人数)

■ 罹患者数 □ 未罹患者数

12月には、なんと108人もの児童が感染しました。これで今季の新型インフルエンザは終焉でしょうか・・・？

※1月末集計

◎こんな病気がはやってます！

《流行性おう吐下痢症》

ウイルスによる腸管感染症で、突然のおう吐、続いて下痢、熱が出ることもあります。体の水分が急激に減って脱水症をおこすこともあります。

この病気には水分補給が必要ですが、糖分の多いジュースまた牛乳は下痢を悪化させます。薄めたお茶などがよいでしょう。

《RSウイルス感染症》

せき、鼻水、発熱などの症状で、冬期のかぜ症状の中心を占める呼吸器感染症です。細気管支炎、喘息様気管支炎、肺炎などを引き起こすことがあります。たかが“かぜ”だと思わないで、受診しましょう。



◎元気な体つくりのために・・・ 毎日のよい生活習慣が元気な体をつくります！

洗う

うがいでのどを洗う } ウイルスの侵入をふせぎ
手を洗う } ます。

食べる

ウイルスと戦うエネルギー源です。

眠る

睡眠は、からだの修復タイムです。